ブラジルは招く

ブラジルは、今冬の真最中です。ボッカッ市（人口五～六万人）は、大学四つ、学生三千人を有する学園都市です。日中温度が正午平均十三度位です。（朝は八度位）私たちの住宅はまだ氷が張りません。が、谷間の近くの家では、時々零下になり氷が張ります。私たちの入植地には電気が入っていますので、又、ボッカッ市より七～十㎞位の距離にあるため、土地価格は割合と高いです。二町五反（約二、五ha）で約十五万円します。それにしても、日本と比べると大変安いです。労賃も、又安いです。男八時間、朝七時～晩五時迄で四百円です。米六十㎏、五千円、卵一ケ十二円位です。私たちの開拓地は、十年程前に五百町余の土地に四十家族入植して、桃の生産地として発足する予定で始めたのですが、日本人、台湾人、イタリア人、混えて約二十一家族です。土地は、三分の一位しか利用されておらず、三分の二は、未だ遊んでいます。私たちはここだまだ入植可能です。で養鶏を始めることになっています。ここの人達は、家畜を飼っている人が少ないので、鶏糞を遠く白㎞離れたバール市より運んでいます。それの出来ない人は、化学肥料一本で病虫害に悩まされています。今の所、私たちは三家族です。他に、二家族が出来れば、今財産処分中で、これが一ケ所に集まることができます。ブラジルにも、三百名位以上の共同体が一ケ所あります。それと、そこから分身した百名位の共同体があります。弓場農場といって、キリスト教精神をバックボーンとしているとか、又、人に言わせると、共産主義者だともいいます。又、なまけ者の集まりともいわれています。新しい村に入いた人が、三～五人いるそうです。歌と絵の芸術の村とも言われています。鶏を十万羽程飼っているそうです。その内、一度訪ねてみたいと思っていますが、私も着いたそうそうで、多化のため行くことができません。ここの弓場牧場バレー劇団は、ブラジル国内を公演して廻っているそうです。一燈園のすわらじ劇団のようなものです。この方は人気が良いのです。

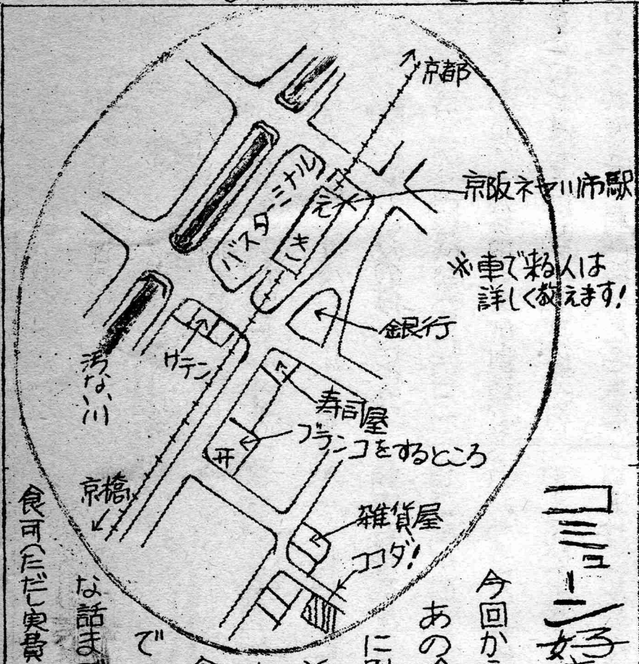
狭い公害の多い日本には住み飽きた、広いブラジルで活躍したいと、特に一体生活で農業をやりたいと思っている人がありましたら紹介して下さい。空気と水と、無公害食品と、土地だけは豊富です。あとは、体力と強い意志とがあれば楽しい生活はできます。イスラエルに行って一年も実習して来た人が帰国して、日本で共同体（キブツ）作りをしないのはなぜでしょうか。一つ調べてみて下さい。何かに気付かれるでしょう。山岸会の研鑽学校は、出来るだけ早いこと入学され、その上で特講の係を一度やってみることです。貴方の悩み、迷いの解決への第一歩となるでしょう。遠くブラジルより御勧めします。では、元気でやって下さい。

皆様によろしく。　前田英雄

1972年8月5日

Hideo Maeda
C. Postal 67 Botucotu
E. F. S Estada de
S. Paulo BRASIL

彼については、日刊キブツ72.4に載っています。その他何卒せばコミューン好き者会が、山岸会まで。前田氏のブラジルからの呼び掛けに応えて、日本でコミューンを模索しているあなた、どんどんお便りをしましょう。



コミューン好き者会例会お知らせ

今回から趣きを変えるため、あの冷たき会議室・守口市民会館に別れを告げ、ホットな近藤さん宅に会場を移します。寝ころびつつ食べつつ気楽なムードでハードな話からソフトな話まで！なお、宿泊可、夕食可（ただ実費）出席しましょう！

時…九月二十四日（日）午後一時
（今後毎月第四日曜日午後一時ヨリ）
所…近藤保義氏宅…地図参照

内容の共同生活するだけで何になるんや？
- 現在共同生活をやっている人が出席します。
- 月刊キブツ6月号・都市共同体特集を読んでおくこと

②弥栄え郷共同体からの報告と呼びかけ
- 土地共有券運動について

③読書会の提案
- ユートピアの系譜

④あなたのオリジナルコーナー